

報道関係者各位

令和6年2月8日  
感染症対策センター感染症対策グループ  
感染症対策監 大森 栄治  
電話 055-223-1490

## 山梨県の水痘の発生状況について (中北保健所管内 注意報レベル入り)

令和6年第5週(1月29日~2月4日)の感染症発生動向調査結果は次のとおりです。

**水痘の定点あたり報告数**  
**中北保健所管内：1.88人<sup>※1</sup>**

注意報レベル基準値の1.00以上となったことから、中北保健所管内は水痘の注意報レベル<sup>※2</sup>に入ったと考えられます。

今後、流行が拡大する可能性があることから、別紙の予防対策を改めて県民に周知したいので、報道機関の皆様方にも御協力をお願いいたします。

※1 【中北保健所管内】 8 定点医療機関の合計報告数 15 人 15 人÷8 医療機関÷1.88

※2 保健所管内で1 定点医療機関あたりの報告数が 1.00 以上 注意報レベル  
保健所管内で1 定点医療機関あたりの報告数が 2.00 以上 警報レベル

### 【保健所別直近の定点あたりの報告数】

週	山梨県	中北	峡東	峡南	富士・東部	参考) 甲府市
5 週 (1/29~2/4)	0.63	1.88	-	-	-	-
4 週 (1/22~1/28)	-	-	-	-	-	-
3 週 (1/15~1/21)	-	-	-	-	-	-
2 週 (1/8~1/14)	0.04	-	-	0.50	-	-
1 週 (1/1~1/7)	-	-	-	-	-	-

## すいとう 水痘(水ぼうそう)の予防対策

### ●水痘(水ぼうそう)はどんな病気？

- ✓ 水痘・带状疱疹ウイルスによる感染症です。
- ✓ 冬から春に流行しますが、年間を通じて患者が発生します。
- ✓ 飛沫(せき・くしゃみ)・飛沫核を含む空気・接触などで感染します。
- ✓ 潜伏期間は2週間程度(10～21日)です。
- ✓ 患者の多くは9歳以下ですが、成人はより重症化しやすいので注意が必要です。

### ●こんな症状は要注意！

- ✓ 主な症状は、発熱と発疹。子どもの初期症状は発疹です。
  - ✓ 最初は頭皮、次いで体や手足に現れ、全身に広がります。発疹は水ぶくれになり、化膿することもある。
- このような症状が現れたら水痘を疑い、早めに医療機関の受診を！  
※受診する前に医療機関へ連絡をして症状などを伝えてください。

### ●水痘にかかると・・・

- ✓ 学校保健安全法では、全ての発疹が痂皮化(かさぶた)するまで、出席停止となります。(保育所でも準じた対応となります。)
- ✓ 学校医やかかりつけ医の判断で、登校可能な場合や出席停止が延長される場合もあります。

### ●水痘は、感染力が強い！

- ✓ 感染のおそれがないと診断されるまでは、人との接触を出来るだけ避けることが大切です。
- ✓ 外出を控え、家で安静に過ごしましょう。
- ✓ 発疹をひっかいて傷をつけないよう、手を清潔にして爪を短くしましょう。
- ✓ お風呂で体を温めるとかゆみが強くなるので、シャワーがおすすめです。

### ●予防方法は？

- ✓ 患者との接触を避けることがもっとも重要です。
- ✓ ワクチン接種も予防に有効です。